

2025年10月20日

日本特別ニーズ教育学会「第31回研究大会優秀発表賞」の授賞について

日本特別ニーズ教育学会代表理事 田部 絢子

同 理事・研究委員会委員長 松崎 保弘

2025年10月18日～19日に開催された日本特別ニーズ教育学会第31回研究大会における若手チャレンジ研究会・自由研究発表の研究発表のうち、下記の「研究大会優秀発表賞規程」に基づき、分科会座長の協議・推薦および理事会における審議により、日本特別ニーズ教育学会「第31回研究大会優秀発表賞」を決定いたしました。以下の3名の発表者の方が「第31回研究大会優秀発表賞」を受賞されましたので報告いたします。

【若手チャレンジ研究会】

受賞者：堀川彩音（大阪大学人間科学部4年生）

発表題目：一側性難聴の子どもの学校経験 ―当事者の振る舞いに着目して―

【自由研究発表】

受賞者：磯崎加奈予（芦屋大学大学院教育学研究科博士後期課程2年・

国際日本文化研究センター特別共同利用研究員）

発表題目：戦前期大阪市における思斉学校関連の教育システム構想の検討

―「特殊の児童」を手がかりに―

受賞者：花田健史（島根県特別支援学校）

発表題目：特別支援学校における複数担任制の研究

―教師の協働場面のストラテジーに着目して―

10月19日の第31回研究大会クロージングセッションにおいて、理事会より発表・表彰（賞状授与）が行われました。